

要請番号 (SL06022D05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	A203 交通安全		個別	交替 2代目	2年	・2023/3・2023/4・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

内務省

2) 配属機関名 (日本語)

ネパール警察首都圏交通警察局

3) 任地 (第3州カトマンズ郡カトマンズ) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はカトマンズ盆地内を所轄する交通警察。2006年より学校での交通安全教育、ドライバー組織等と連携して路上での交通整理や啓発活動を行っている。歴代隊員がラジオ放送や新聞記事等を通じ、公共交通機関のドライバーや歩行者等、対象別に注意喚起を行った。また違反者や事故惹起者に対する講習用テキスト作成等を実施し、交通安全教育内容の見直しと指導を行ってきた。国からの支援は特にない。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

交通量が急速に増加し既に飽和状態となっている首都圏では、交通渋滞及び交通事故の増加は深刻な問題となっている。配属先ではクラクション規制や違反者取締強化などを次々と打ち出し、交通安全対策を試みている。しかし、歩行者、ドライバーともに交通ルールを遵守する意識は乏しく、整備不良車両は氾濫しており、道路交通整備状況も劣悪である。このような状況下、隊員には日本の発展期における交通安全対策をネパールに反映させるために、適切なアドバイスが求められている。交通安全施策の徹底と運転者・歩行者の交通安全意識向上のため、継続的な支援が必要とされている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先スタッフと協力して以下の活動を行う。

- 当国の交通規制、及び交通事情を把握し、課題を配属先で共有する。
- 運転者、歩行者の交通安全意識を高めるための施策実施の支援、及び助言を行う。
- 啓発プログラム関係者の人材育成、及び教材開発を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: チーフ 男性、50代

活動対象者: プログラム担当警察官、男性8名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

ネパール語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： (男性) 備考：担当警察官が全員男性のため

[経験]： (実務経験) 15年以上 備考：実践的な助言が必要なため

[参考情報]：

- ・交通安全・管理指導等に関連する経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (温暖冬季少雨気候) 気温： (0～35℃位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (安定)

【特記事項】